



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日
東・名

上場会社名 石塚硝子株式会社 上場取引所
コード番号 5204 URL <http://www.ishizuka.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 石塚 久継
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務部長 (氏名) 畔柳 博史 (TEL) 0587-37-2111
四半期報告書提出予定日 2021年2月1日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年3月21日～2020年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	50,170	△13.3	933	△61.8	1,046	△53.5	155	△89.2
2020年3月期第3四半期	57,850	3.8	2,444	10.6	2,251	7.2	1,439	△5.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 715百万円(△36.9%) 2020年3月期第3四半期 1,133百万円(△36.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第3四半期	円 銭 37.19	円 銭 —
2020年3月期第3四半期	343.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2021年3月期第3四半期	百万円 85,539	百万円 29,381	% 30.2	円 銭 6,165.08
2020年3月期	82,815	27,939	30.1	5,946.55

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 25,807百万円 2020年3月期 24,892百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	48.00	48.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2021年3月期の配当につきましては、現時点では未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年3月21日～2021年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	△11.9	0	△100.0	100	△95.4	△250	—	△59.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	4,219,554株	2020年3月期	4,219,554株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	33,496株	2020年3月期	33,438株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	4,186,080株	2020年3月期3Q	4,186,290株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による休業要請や人の移動の制限などにより、経済活動が大きく抑制され個人消費も低迷するなど、景気は急速に悪化し極めて厳しい状況となりました。ワクチンの供給が始まりましたが、世界的に感染者数は増加傾向にあり、同感染症が再拡大しているなど、先行きにつきましては一層の不透明感が広がっております。

このような状況の中、当社グループは当期を2年目とする3か年の中期経営計画『ISHIZUKA 2021～次の100年に向けて～』において、前中期経営計画から引き続き「グループ横断機能の更なる強化」を推進するとともに、最終年度である2021年度に「営業利益率5%の達成」及び「非容器事業を連結売上高の10%まで拡大」をめざして取り組んでおります。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛や消費の低迷により大部分の主要セグメントの売上高が減少し、グループ全体の売上高は50,170百万円(前年同四半期比13.3%減)、営業利益933百万円(前年同四半期比61.8%減)、経常利益1,046百万円(前年同四半期比53.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益155百万円(前年同四半期比89.2%減)と前年を大きく下回る結果となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

<ガラスびん関連事業>

ガラスびんは、飲食店用途向けのビールびんや清酒びん及び焼酎びんの出荷が大幅に減少したことなどにより、売上高は10,587百万円(前年同四半期比17.6%減)となりました。

<ハウスウェア関連事業>

ガラス食器は、アルコールメーカー向けの業務用品及び景品の受注が減少したほか、一般市場向けの販売も落ち込みました。陶磁器は、海外のエアライン及び国内外のホテル・レストラン向け並びに国内の企業向けの受注が減少したことなどにより、セグメント全体の売上高は7,277百万円(前年同四半期比28.9%減)となりました。

<紙容器関連事業>

紙容器は、小学校の臨時休校による学乳向けの受注とテレワーク等による都市圏のオフィス需要の減少などにより、売上高は5,530百万円(前年同四半期比4.9%減)となりました。

<プラスチック容器関連事業>

プラスチック容器は、テレワークの実施などでオフィス街を中心に自動販売機やコンビニエンスストアでの販売が落ち込んだことによりPETボトル用プリフォームの主要ユーザーからの受注が減少し、売上高は21,993百万円(前年同四半期比11.9%減)となりました。

<産業器材関連事業>

産業器材は、ガスコンロ用トッププレートの受注が減少したものの、IHクッキングヒーター用トッププレートの受注が増加したことにより、売上高は1,349百万円(前年同四半期比2.2%増)となりました。

<その他事業>

抗菌剤は、特に海外市場の需要が大きく増加したことにより販売が拡大しました。金属キャップは医薬品向けの受注が増加し、セグメント全体の売上高は3,431百万円(前年同四半期比28.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,724百万円増加し、85,539百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金並びに現金及び預金が増加した一方、有形固定資産が減少したことによるものです。

負債合計は1,282百万円増加し、56,157百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金並びに有利子負債が増加した一方、その他(未払金)が減少したことによるものです。

純資産合計は1,441百万円増加し、29,381百万円となりました。これは主に、連結の範囲の変更に伴う非支配株主持分並びに株価上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は30.2%(前連結会計年度末は30.1%)となりました。

また、新型コロナウイルス感染症に関するリスクの対応策として、金融機関と総額2,000百万円のコミットメントライン契約を締結しており、資金の流動性を確保しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期決算時点において、2020年10月22日に公表いたしました2021年3月期通期の連結業績予想数値の各利益を上回っておりますが、国内の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業活動に与える影響が不透明であるため、予想数値の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,528	3,279
受取手形及び売掛金	11,682	14,986
有価証券	1,100	900
商品及び製品	13,072	12,395
仕掛品	740	880
原材料及び貯蔵品	4,424	4,408
その他	1,667	1,418
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	34,210	38,265
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,183	7,863
機械装置及び運搬具(純額)	7,364	6,784
土地	17,486	17,517
その他(純額)	7,338	6,816
有形固定資産合計	40,373	38,981
無形固定資産	152	189
投資その他の資産		
投資有価証券	6,218	6,597
その他	1,694	1,262
貸倒引当金	△21	△23
投資その他の資産合計	7,890	7,836
固定資産合計	48,416	47,007
繰延資産	187	265
資産合計	82,815	85,539

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,507	8,923
短期借入金	8,836	8,958
1年内償還予定の社債	1,075	1,010
未払法人税等	519	230
賞与引当金	696	379
その他	8,855	6,745
流動負債合計	27,490	26,247
固定負債		
社債	6,739	9,407
長期借入金	2,633	3,603
役員退職慰労引当金	72	74
汚染負荷量引当金	467	450
退職給付に係る負債	5,564	5,578
その他	11,906	10,794
固定負債合計	27,384	29,909
負債合計	54,875	56,157
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,344	6,344
資本剰余金	4,600	4,600
利益剰余金	7,256	7,641
自己株式	△85	△85
株主資本合計	18,115	18,501
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,659	2,174
繰延ヘッジ損益	31	△16
土地再評価差額金	5,340	5,340
為替換算調整勘定	1	2
退職給付に係る調整累計額	△255	△195
その他の包括利益累計額合計	6,776	7,306
非支配株主持分	3,046	3,574
純資産合計	27,939	29,381
負債純資産合計	82,815	85,539

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年3月21日 至2019年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年3月21日 至2020年12月20日)
売上高	57,850	50,170
売上原価	46,160	41,069
売上総利益	11,689	9,100
販売費及び一般管理費	9,245	8,166
営業利益	2,444	933
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	115	126
受取賃貸料	154	181
雇用調整助成金	—	254
その他	100	107
営業外収益合計	375	674
営業外費用		
支払利息	263	235
賃貸収入原価	89	107
その他	214	218
営業外費用合計	567	561
経常利益	2,251	1,046
特別利益		
受取保険金	136	—
特別利益合計	136	—
特別損失		
早期割増退職金	23	—
固定資産売却損	—	54
投資有価証券評価損	—	27
固定資産除却損	53	96
特別損失合計	77	178
税金等調整前四半期純利益	2,310	868
法人税、住民税及び事業税	549	401
法人税等調整額	207	167
法人税等合計	757	568
四半期純利益	1,553	299
非支配株主に帰属する四半期純利益	113	143
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,439	155

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月21日 至 2020年12月20日)
四半期純利益	1,553	299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△455	404
繰延ヘッジ損益	3	△49
為替換算調整勘定	△11	1
土地再評価差額金	1	—
退職給付に係る調整額	42	59
その他の包括利益合計	△419	416
四半期包括利益	1,133	715
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,094	682
非支配株主に係る四半期包括利益	39	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年3月21日 至 2019年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガラス びん 関連	ハウス ウェア 関連	紙容器 関連	プラス チック 容器 関連	産 器 器 材 連 関	業 材 連 関				
売上高										
外部顧客への売上高	12,845	10,232	5,816	24,953	1,320	55,168	2,681	57,850	—	57,850
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	18	—	331	—	349	4,720	5,070	△5,070	—
計	12,845	10,251	5,816	25,284	1,320	55,518	7,401	62,920	△5,070	57,850
セグメント利益又は 損失(△)	45	91	238	1,922	186	2,484	△41	2,442	1	2,444

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社及び子会社の一部の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円には、たな卸資産の調整額2百万円、その他△1百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年3月21日 至 2020年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガラス びん 関連	ハウス ウェア 関連	紙容器 関連	プラス チック 容器 関連	産 器 器 材 連 関	業 材 連 関				
売上高										
外部顧客への売上高	10,587	7,277	5,530	21,993	1,349	46,739	3,431	50,170	—	50,170
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	16	—	286	—	303	4,139	4,442	△4,442	—
計	10,588	7,293	5,530	22,280	1,349	47,042	7,570	54,612	△4,442	50,170
セグメント利益又は 損失(△)	△1,083	△733	207	1,996	121	508	425	934	△0	933

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社及び子会社の一部の事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△0百万円には、たな卸資産の調整額0百万円、その他△0百万円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。